

## 令和6年度第9回天童市教育委員会について（報告）

日 時	令和6年12月19日（木）午前10時30分から11時40分まで
場 所	天童市教育委員会 第1会議室
出席委員	相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、 大内あゆ子委員
出席者	松本孝志教育次長兼教育総務課長、伊藤顕吾学校教育課長、 押野一貴生涯学習課長、伊藤明学校給食センター所長、 事務局（教育総務課職員）

### 報告事項

- （1）12月の教育委員会会議等の報告について
- （2）第5回市議会定例会（12月）における一般質問の質疑内容について

### 協 議

- （1）令和7年度教育委員会重点施策（案）について

### 各課からの連絡

- （1）教育総務課
  - ・12月補正予算の承認状況について
  - ・市長の退任と新市長の初登庁について
  - ・令和7年賀詞交歓会について
- （2）学校教育課
  - ・小中学校の冬季休暇と休暇明けの対応について
  - ・英検受験補助の状況について
- （3）生涯学習課
  - ・令和7年二十歳を祝う会の開催について
  - ・市立図書館リノベーションワークショップの開催について
- （4）学校給食センター
  - ・農家との交流給食の開催について
  - ・今後の給食提供予定について

## <教育長あいさつ>

---

いよいよ年の瀬を迎える時期となり、今年1年感謝申し上げます。能登の地震や、県内でも大雨による被害など、思えば災害の多い年であった。

学ぶということは単なる勉強ではなく、自分の足りない部分を自分で身に付けていくことである。また、よく言われる知・徳・体について、どれが一番大切なのか、答えはもちろんあるわけではなく、そこからどのような教育観に結びつけていくか非常に深いものである。先日、学童保育からの依頼で指導員に生きる力について講話をした時、生きる力とは、知・徳・体をバランスよく育むことだとお話した。自分に足りない部分を補っていく考えもいいし、知がない徳は成り立つのか、体がなければ健康でいられないなど、知・徳・体について考えを巡らすことは、すごく大事だと改めて感じた。来年もまた引き続きよろしくお願ひしたい。

## < 協 議 >

---

### (1) 令和7年度教育委員会重点施策(案)について

#### 主な協議内容

教育次長：今年度、第二中で実施した中学校水泳指導委託が非常に好評だったことから、来年度も事業を実施したい。

工藤委員：中学校水泳指導委託について、スケジュールの調整はどうなるのか。

教育次長：室内プールのメリットは、冬でも授業ができる場所であり、学校とも相談し1年を通して計画を立てていきたい。

生涯学習課長：生涯学習課の重点事業として、市立図書館リノベーション事業は、今年度に基本設計と実施設計を取りまとめ、今後改修工事を実施していきたい。

松村委員：市立図書館リノベーションについて、隣の美術館はどうなるのか。

生涯学習課長：市立図書館リノベーション検討委員会に、美術館長も加わっているので、ソフト面での連携を深めていきたい。また、お互いの入り口が近くなるので、何か工夫できないか検討したい。

## <その他、意見等>

---

その他特になし。